

おおさか元気広場通信

令和元年 9月 7日

令和元年 9月 7日八尾市立刑部小学校で MIYAKO JUMP ROPE CLUB によるプログラム（ダブルダッチ体験）を活用したおおさか元気広場が開催されました。今回は、1～6年生の児童25人が参加しました。

一人ひとりの「できた！」を大切に

講師の方が自己紹介とダブルダッチについて簡単に説明したあと、集まってダブルダッチの大会やパフォーマンスの動画を見ます。子どもたちは、「すごい！跳ぶのが速い」「これできたら、かっこいいな」と感想を言いながら動画に見入っていました。

活動のめあてである「まずは自分が楽しむことと、そして、みんなで楽しい時間にする」を確認し、ロープの回し方と跳び方を教えてもらいました。

ダブルダッチは、右の写真のように2本のロープを回し、連続で跳んだり、片足で跳んだり様々な技をするものです。はじめは2本のロープに戸惑う子どももいましたが、講師の方の「大丈夫！次は跳べるよ」「すごい、跳べているよ。そのままそのまま」「いいね！もう1回」という声かけで、子どもたちは、どんどん上達していききました。



難しい技にもチャレンジ

10回連続で跳んだり、駆け足で跳んだり、音楽に合わせて跳んだり、どんどん難しい技にチャレンジしていききました。



あっという間に90分が経ち、最後には全員であいさつと、記念撮影。「初めは難しいと思っていたけど、意外にできた。休み時間に友だちとチャレンジします」と感想を言ってくれた子どももいました。



[コーディネーターさんの感想]

- ・講師の方の教え方がうまく、参加した子どもたち全員ができるようにサポートしてもらえました。子どもたちは、それぞれに達成感を味わい、満足していききました。